

国語科の目標	
<p>・相手に応じ、身近なことなどについて、事柄の順序を考えながら話す能力、大事な事を落とさないように聞く能力、話題に沿って話し合う能力を身につけさせるとともに、進んで話したり聞いたりとし合う態度を育てる。</p>	<p>・経験したことや想像したことなどについて、順序を整理し、簡単な構成を考えて文や文章を書く能力を身に付けさせるとともに、進んで書こうとする態度を育てる。</p>
<p>・書かれている事柄の順序や場面の様子などに気付いたり、想像を広げたりしながら読む能力を身に付けさせるとともに、楽しんで読書しようとする態度を育てる。</p>	

学習すること	
	●は書写
前期	<p>○ はっきりとした声で読もう 「かくれんぼ」「としょかんへいこう」「おはなしカードをかこう」</p> <p>○ かたかなで書くことば</p> <p>● 文字のせかいをたんけんしよう 字を書くしせい かたかなのれんしゅう</p> <p>○ 書いてあることを正しく読もう 「たんぼぼ」「ことばで絵をつたえよう」「よく見て書こう」</p> <p>○ かん字の書き方に気をつけよう</p> <p>● もっとたんけんしよう 画の長さ 画の方こう</p> <p>○ ばめんに気をつけて読もう 「お手紙」「まよい犬をさがせ」</p> <p>○ 組みあわせたことばをつかおう せつめいの文をくらべて読もう 「ふるしきはどんなぬの」「できるようになったよ」</p> <p>○ なかまになることばをあつめよう</p> <p>● せいかつにひろげよう たのしかったことをつたえよう</p> <p>○ しを読もう 「いろんなおとのあめ」「話したいなとくいなこと」「ありがとう」をつたえよう</p> <p>○ 言いつたえられているお話をしろ</p> <p>● たからばこ かたかなのひょう</p>
	後期

国語科の評価

<p>・国語科では五つの観点で評価します。</p>				
国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能
<p>国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、国語に対する関心を深め、進んで話したり聞いたりとし合う態度を育てる。</p>	<p>相手に応じ、身近なことなどについて、事柄の順序を考えながら話したり、大事な事を落とさないように聞く能力を身に付けさせるとともに、進んで話したり聞いたりとし合う態度を育てる。</p>	<p>経験したことや想像したことなどについて、順序を整理し、簡単な構成を考えて文や文章を書く能力を身に付けさせるとともに、進んで書こうとする態度を育てる。</p>	<p>書かれている事柄の順序や場面の様子などに気付いたり、想像を広げたりしながら読む能力を身に付けさせるとともに、楽しんで読書しようとする態度を育てる。</p>	<p>伝統的な言語文化に触れたり、言葉の使い方などについて理解し、使ったりするときに、文字を正しく丁寧に書いている。</p>
<p>・次のような方法で見えていきます。</p>				
行動観察	取り組む様子	作文	音読	テスト
発表の内容	振り返りカード	ノート	プリント	感想文 評価カード